

令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目 (該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	邦楽
----	------	----	----

申請区分 (申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況 (該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしや あーとういる		団体ウェブサイトURL
	有限会社アートウィル		http://www.artwill.co.jp
代表者職・氏名	代表取締役 平沼仁一		
制作団体所在地	〒 158-0082	最寄り駅(バス停)	東急大井町線『尾山台』駅
	東京都世田谷区等々力5-15-3		
電話番号	03-5707-1711		
ふりがな 公演団体名	とうきょうだげきだん(わだいこ)		団体ウェブサイトURL
	東京打撃団(和太鼓)		http://dagekidan.com
代表者職・氏名	団長 平沼仁一		
公演団体所在地	〒 158-0082	最寄り駅(バス停)	東急大井町線『尾山台』駅
	東京都世田谷区等々力5-15-3		
制作団体 設立年月	1993年 3月		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役社長 平沼仁一 取締役 村岡(平沼)尚子	代表兼構成演出 1名 / 制作&経理 2名 篠笛奏者兼音楽監督 1名 / 太鼓奏者 7名	
事務体制 (専任担当の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名	村岡 尚子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	服部 大次郎

制作団体沿革	1992年に代表の平沼仁一が前職(和太鼓集団『鼓童』制作)を活かしてフリーのプロデューサーとして独立。翌1993年に和太鼓を中心とした純邦楽分野のコンサート企画制作、和太鼓リース等を行う会社として設立。 設立当初より、和太鼓奏者のマネージメントやコンサートの企画制作、和太鼓ワークショップ等の開催や太鼓コンテストへの企画参画、異ジャンルへの和太鼓参加等を通して、多角的に和太鼓の新境地開拓や後進の育成に関わって来ている。 1995年には、和太鼓音楽集団『東京打撃団』を結成し、現在に至るまでマネージメント事務所として公演活動を展開中。 2014年、法人登記簿謄本の「目的」項目を実務内容に合わせて修正。 先人達から受け継ぐ財産を大切にしながら、現代に活きる舞台を模索しており、日本の伝統楽器の魅力と可能性を、子供から大人までより多くの方々に身近に感じて貰えるよう、活動を続けて行きたいと考えている。 今までに“Beat@Tokyo”(東京2000年祭)“や“東京国際和太鼓コンテスト&カレッジ(2002～11)”等のプロデュース、“FIFA World Cup in FRANCE '98”“国民文化祭”“世界フィギュアスケート選手権大会”等への和太鼓奏者コーディネイト等の他、ミュージカル『刀剣乱舞』等舞台への太鼓曲作曲・演奏指導など、また川崎市内小学校等にて継続的に小学生に太鼓指導を行うなど活動している。		
学校等における公演実績	国立劇場 第二回伝統音楽鑑賞教室 石川県高文連文化教室(H29/4公演.H28/2公演.H27/2公演.それ以前5公演) 長野県北信地区&中信地区高等学校芸術鑑賞会(14公演) ひたちなか市芸術鑑賞会(中学校/7公演) 横浜かなっくホール事業「神奈川区中学校音楽講座」(4公演) 桐蔭学園中学校・高等学校、和洋九段女子中学校・高等学校、錦城学園高等学校、成城学園中学・高等学校、立教新座中学校、東京家政大学付属女子中学校、日本大学付属第三中学校・日本学園中学校・高等学校 他の単独の私立中学校・高等学校 神奈川県立横須賀工業高等学校、都立つばさ総合高等学校、栃木県立大田原女子高等学校、愛知県立小坂井高等学校 埼玉県立吉川高等学校、四日市立四郷高等学校、静岡県立静岡南高等学校、世田谷区立玉川中学校、 江東区立第三大島中学校、平塚市立山城中学校、京都府園部町立園部中学校、平塚市立江陽中学校、師勝町立訓原中学校、江東区立越中島小学校、川崎市立宮崎小学校 他の単独の公立小学校・中学校・高等学校 他		
特別支援学校等における公演実績	大田区矢口養護学校/福島県立相馬養護学校/東京都立北特別支援学校/埼玉県立春日部特別支援学校 他 その他、合同の芸術鑑賞会では養護学校、ろう学校、盲学校等と一緒に参加している。		
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/PM7G1c5eZh0	
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	無し
		PW:	無し

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京打撃団(和太鼓) 1】

対象	小学生(低学年)	○			
	小学生(中学年)	○			
	小学生(高学年)	○			
	中学生	○			
企画名	和太鼓 東京打撃団公演				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	1) 萬来〔富田和明／作曲〕 2) 焰迅〔横山亮介／作曲〕 3) 輪〔露木一博／作曲〕 ※4) 空透彩〔内藤哲郎／作曲〕…… 小学校の場合は「お馴染みの曲のコーナー」 5) X〔高田淳／作曲〕 6) 《日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介》 【休憩】 《太鼓体験/発表コーナー》 7) 碧空〔村山二朗／作曲〕 8) 大太鼓〔加藤拓哉／作曲〕 9) 篠笛独奏『観月』〔村山二朗／作曲〕～華疾風〔加藤拓哉／作曲〕 公演時間 90 分				
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否		該当あり	該当コンテンツ名	演奏曲目 『もののけ姫』作曲 / 『碧空』『観月』作曲
	該当事項がある 場合	権利者名	『もののけ姫』作曲 久石譲 『碧空』『観月』作曲 村山二朗	許諾確認状況	採択後手続き予定
演目概要 【別添資料あり】	日本各地に伝わる祭囃子の代表的ないくつかの打法を紹介しながら、祭囃子と共に和太鼓や篠笛、鳴り物等楽器そのものの名称や特徴にも触れていただけるコーナーと、古くからの太鼓のリズムの伝承方法を使用して生徒さんに実際に太鼓演奏を体験していただくコーナーを盛り込んでいます。 そして、飽きることが無いよう、全体の構成に気を配り、迫力ある曲、コミカルな演目、情緒的なメロディーのある曲、早技の曲など、東京打撃団のオリジナル曲を散りばめて、伝統楽器の良さを感じていただけるような『懐かしくて新しい』和太鼓アンサンブル公演です。また、ガーデニング用の鉢を素材とした創作楽器やアジア楽器のアレンジ使用などを通して、芸術分野の新たな可能性や創造性に想いを繋げていけるような種となればと願う演目です。				
演目選択理由	大小様々な太鼓を使用し、大音響から繊細な演奏まで日本の伝統楽器である和太鼓というものが、比較的単純なリズム楽器であるにもかかわらず、多彩な表現ができることを感じてもらえるよう、横打ち/伏せ打ち/座奏(中学のみ)/セット太鼓等色々な打法と編成(=楽器の組み合わせ)の演目を散りばめました。 又、日本全国に代々伝わってきた伝統的な打法から特徴も人気もある代表的なもの(秩父屋台囃子/神着の木遣り太鼓/登山囃子他)を選択して紹介し、改めて私たちの根源にある日本のリズムとその味わいや魅力に振れて温故の大切さを、又、それらを元に発展して来た現代的な打法やリズム等が加わる事により、日本の伝統楽器やそれらを使用した演奏が過去だけのものではなく、過去から現代に繋がり、いつの時代にも新たな要素や工夫が加わったりすることにより、各時代に活きていること(知新)も伝えたい演目となっています。 そして、児童・生徒たちが、和太鼓を身近に感じて貰う事が出来るよう、体験・発表コーナーも入った演目です。				
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	――児童・生徒さんの本公演への参加は、下記2種類の方法から選択できます。―― 1) 発表会形式 ……事前ワークショップ時に福井&石川県に伝わる「三つ打ち」のリズムを元にした曲で太鼓の演奏を体験し、その練習の成果を生徒さんに本公演で発表していただきます。太鼓助演あり。(※公演当日も口唱歌にてリズムの復習が出来るようにしますが、本公演当日午前中に練習を希望される場合には調整いたします。) 2) 体験形式 ……より多くの生徒さんに太鼓を体験してもらいたいと考えている学校に向いています。当日初めて太鼓に触れる生徒さんも参加可能で、秋田県の「西馬音内盆踊り」の太鼓リズムを口唱歌で覚えながら舞台に出て実際に太鼓を体験していただきます。太鼓だけで無く篠笛も加わり、祭囃子の雰囲気が増します。				
出演者	笛&和太鼓 ……村山二朗 和太鼓……加藤拓哉・横山亮介・露木一博・佐藤晃弘・長谷川暢(夏期公演)・内藤哲郎(秋&冬期公演)・川野稜太 ※「長谷川暢」と「内藤哲郎」は公演時期により入れ替わるダブルキャストとなります。【出演者数は7名編成】				
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 7 名 スタッフ: 2 名 合 計: 9 名		運搬	積載量: 2 t 車 長: 5～6 m 台 数: 1 台	

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み		無		前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出	
	9時	9時～12時30分		13時30分～15時	5～10分	15時～16時20分	16時20分	
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。							
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認 します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	他可能日あり		
		5日			9日			
	11月	12月	1月	計	24日			
		10日						
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。							
児童・生徒の 参加可能人数	本公演		共演人数目安	12～20名 ※応相談。				
			鑑賞人数目安	100～850名程度まで。 会場(体育館)の広さによる。				
公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出やがわかる 写真)	●体育館の舞台上と、下の舞台前フロアの両方を演奏エリアとして使用します。(下のフロア部分の占有面積の目安は、間口約10m×奥行き5m程度) ●フロアエリアでは、舞台の左側(下手)と右側(上手)の両方に、持ち込みハンガーラックと学校のホワイトボード2台、黒布を使って舞台袖を作り、次の演目の楽器等を待機させます。 ●特殊な仕様の会場に於いても、楽器のセッティングや客席位置等を工夫して対処することが出来ます。 ●列の後ろの生徒さんも距離感を感じてしまわないよう、後方から登場して横通路を歩きながら演奏する曲が2曲あります。							
	※採択決定後、採択団体へ図面等詳細の提出をお願いします。 							

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	120名(1学年)程度まで。
ワークショップ 実施形態及び内容	事前のワークショップでは、太鼓演奏のデモンストレーションを交えながら、楽器の紹介やパチの持ち方などの説明をいたします。特に、太鼓の皮やタガ等の素材を見せながら、楽器の構造も理解し易く紹介します。(生徒さんは床に直座り。) その後、身体をほぐすためのストレッチ等を行ってから、中くらいの大きさの宮太鼓の伏せ打ち(床に置いた太鼓台の上に、太鼓の打面を上にしてセットし、上から打ち降ろして演奏する形態)をメインとしたシンプルな打法にて、多くの生徒さんに実際に太鼓を叩いていただきます。 (参加生徒数は1クラス～1学年まで応相談。)   参加者全員立って太鼓毎に列をつくり、一区切りのリズム毎に、ドンドン交代して何度も順番が巡ってくるようにしながら、太鼓という楽器になるべく多く親しんでいただけるように実際に叩ける時間を多く取ります。 パチは生徒さん間で次々バトンして行き、コミュニケーションを取りながら楽しく体験できるようにします。 色々な一区切りのリズムを何種類も体験しながら繋いでいくと、いつの間にかひとつの曲(「三つ打ち」を元にした曲)となっており、発表演奏をすることも可能となり、太鼓体験の達成感を味わうことも出来ます。 ※本公演の生徒さん参加コーナーにて、事前ワークショップに参加した生徒さんの発表(東京打撃団メンバー助演)を希望される学校においては、この段階で12～20名程の生徒さんを自主性を重んじながら選び、その生徒さんだけで1回演奏を披露する時間を設ける事も出来ます。(但し、ワークショップの時間が少ない場合を除く。尚、本番までの練習のために映像をご希望でしたら、この部分のみビデオ収録可能です。) ※標準90分。		
ワークショップの ねらい	和太鼓の基本的なことを押さえながら、伝統楽器としての「和太鼓」をより身近に感じていただきたいです。 和太鼓に興味を持ち好きになって貰うことが、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上にとって、とても大切だと考えています。 ワークショップを通して和太鼓の曲が色々なリズムの組み合わせにより成り立っていることに改めて気づき、今後のリズム遊び(遊びの中での上達)や打楽器演奏のほか、将来の創作意欲に繋がれば嬉しく思います。 また、太鼓演奏が身体全体を使って演奏すること、パチで打った反動が大きいこと、張られた皮の伸びが大きな振動を起こし大きな音が出ること等楽器への理解も深まり、演奏鑑賞への感度も高まります。 本公演での東京打撃団の演奏も、ワークショップで使用したものと同じ楽器を使って演奏を行ないます。 本公演では、より身近な気持ちで鑑賞し、緊張し過ぎないで共演や体験が出来る事と思われます。		
その他ワークショップに関する 特記事項等	▼ 特別支援学級に於けるワークショップ 和太鼓は身体で感じることの出来る音楽ですので、鑑賞やワークショップ自体は大きな変更はしなくても問題ないと思っています。 ただ、事前に学校側からの要望や生徒さんの状況などをお伺いし、状況に合わせて、特定の奏法の紹介や生徒さんによっては難しいような体験の代わりに、分かり易い太鼓の紹介や体験とし、音圧を体感していただきながら、太鼓の魅力を味わっていただけるようにアレンジを加えます。 ▼ コロナ禍に於けるワークショップ コロナ禍に於いては、パチを生徒間でバトンすることはせず、なるべく生徒ひとりあたりに1組のパチが行き渡るようパチを用意いたします(手で持つ側を反対にして共有する事はあり)。又、ワークショップ1回毎に、全使用パチを消毒します。		

リンク先	No.2	【公演団体名 東京打撃団(和太鼓)】
演目概要	【演目概要】 1) 萬来(ばんらい)……かつぎ桶太鼓の動きのある曲で会場後方から登場します。かつぎ桶太鼓は桶太鼓に帯(ストラップ)を付けて肩から提げて動きながらリズムを刻む打法で現在とても人気がありますが、青森県のねぶた囃子等がその源流にあります。そのスタイルにて新たな曲を創りました。 2) 焰迅(えんじん)…… 桶太鼓や締太鼓を組んだセット太鼓を3名で、スピード感ある演奏を行います。「セット太鼓」は最近の和太鼓の舞台では盛んに用いられる太鼓演奏のスタイルですが、「焰迅」ではバチの動きがピストンのようにドンドン加速して行き、低学年の生徒さんも釘付けとなる一曲です。現代的な演奏を楽しめます。 3) 輪(りん)……1台の長胴太鼓を両面から二人で打つ、八丈島の太鼓等で有名な打法をアレンジした横打ち曲です。高めの×台に乗せて演奏します。二人の打者の持ち味を生かした掛け合いが見所です。 ※4-1) 空透彩(くうとうさい)……締太鼓、宮太鼓、桶太鼓、チャップによる座奏アンサンブル曲で、それぞれの楽器の音を大切にしながら複雑なリズムを組み合わせた、太鼓の新しい可能性を追い求めた曲です。(中学校公演のみ) ※4-2) お馴染みの曲のコーナー……アニメ『もののけ姫』のテーマ曲をお話しを交えながら篠笛で演奏します。日本古来の楽器で奏でのお馴染み曲の音色体験に加え、途中から舞台袖にて太鼓打ちが鳴り物をならし、楽器が加わる事で奥行きと情緒感のある演奏となることを実感してもらいます。(小学校公演のみ) 5) X(くろす)……ガーデニング用の鉢他を使用した創作太鼓の軽妙なタッチの楽しい演目です。ショートコント的な動きを入れて会場の雰囲気を和やかにしながら、早技のバチ捌きも楽しめる曲です。自分達で創った楽器でも舞台上上げる事が出来る事にも気付いてもらえたら嬉しいです。  6) 《日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介》 東京都三宅島に伝わる『神着の木遣り太鼓(通称『三宅太鼓』)と青森県の『登山囃子』、そして埼玉県『秩父屋台囃子』の三つのお祭りの太鼓打法の簡単な解説を、実演と楽器の紹介を行ないながら進行します。 和太鼓の公演で使用される主な楽器はここで紹介出来ます。 【休憩5～10分】 《生徒による太鼓体験or発表コーナー》 色々な太鼓打法をご紹介した後で、トイレ休憩を挟み、生徒さんに実際に太鼓を叩いていただきます。 「口唱歌」で太鼓のリズムをその場で(発表の場合は事前に)覚えて唱えていただきながら、12名～20名程度の生徒さんに舞台に出て太鼓演奏体験をしていただきます。事前ワークショップに参加した生徒さんの中から代表者を選ぶ場合には発表会形式にてより多くの生徒さんに太鼓に触れて貰う事を主にする場合には体験形式にしますので、学校側の希望に応じて行ないます。 7) 碧空(へきくう)……篠笛のメロディーに乗せて、タイゴング、トーラと太鼓で奏でる叙情豊かな美しい曲です。 この曲で使用する「タイゴング」と「トーラ」も各音階を持つサイズの違う単体の打楽器を組み合わせるメロディーを奏でられるように我々が創意工夫した楽器です。 和太鼓奏者がアジアの金属打楽器で日本の情緒を表現します。 8) 大太鼓……迫力ある大太鼓(平胴)の演奏です。直径1m近い大太鼓を、表打ちと裏打ち(=地のリズムを刻む)の2名で演奏します。 和太鼓の特徴である「身体で体験出来る音」を一番感じる事が出来る演目です。 9) 笛独奏～華疾風(はなはやて)……日本の繊細な情感を表現する篠笛の演奏に続き、和太鼓奏者全員による大編成の組太鼓アンサンブルをご披露します。演奏をしながらフォーメーションを変えて行き、最後では舞台全面横一列に太鼓を並べて連打する、とても躍動感ある華やかなフィナーレ曲です。	

東京打撃団 TOKYO DAGEKI DAN

懐かしくて新しい和太鼓アンサンブル、音圧と繊細な演奏で

圧倒的な音圧と、繊細な演奏で、
圧倒的な舞台を駆けめぐる！

東京打撃団



村山二朗



加藤拓哉



横山亮介



黒木一博



佐藤健弘



長谷川陽



内藤哲郎



東京打撃団は、プロデューサー平沼仁二（鬼太鼓座・鼓童在籍）を代表として1995年に結成された和太鼓音楽集団。形式や慣習にとられない新しい時代の感性によって「太鼓」の持つ可能性を追求し、太鼓アンサンブルの魅力あふれるステージを展開している。

演奏活動として、国立劇場の「日本の太鼓」公演を始め、各太鼓フェスティバル、全国公立文化施設の主催事業、高等学校芸術鑑賞会、文化庁の小・中学校巡回事業、イベントへの出演のほか、東宝映画「のぼうの城」等への映画出演、舞台の劇中音楽への参加、「EXILE」全国ツアーでの太鼓演奏参加のほか、「ザ・コンボイ・ショウ」「バグズ・アンダーグループ（ダンス）」「劇団EXILE」「ミュージカル刀剣乱舞」「ライオンズ・ナットウ」等の舞台への太鼓指導と楽曲提供をするなど、活動の場を拡げている。

海外では、1998年のフランス・アフリカツアー（国際交流基金主催）、「F・T・Aワールドカップ・フランス大会閉会式」での次期開催国代表としての演奏披露、2000年イギリスを中心としたヨーロッパツアー（ベルギー／フランドル）及びヘーグ・EXPO2000（ドイツ）のJAPANDAYS公式催事への参加、2003年「ロシアにおける日本文化フェスティバル2003」公式オープニング催事としてのモスクワとサンクトペテルブルク公演、2004年カリブ諸国ツアー（バルバドス／キューバ／ドミニカ共和国）、2007年東南アジアツアー（タイ／マレーシア／ブルネイ）、2010年上海万博日本館ステージでの演奏、2014年メキシコ・ツアー（中南米最大の国際芸術祭「セリバンティノ芸術祭」ほか）を行っている。国内外で活躍の場を拡げ、2015年に結成20周年記念公演を世田谷区ブリックシアターで開催した。

高い演奏技術に裏打ちされた音楽感覚と視覚に訴える総合的な構成演出、「太鼓」の新たな魅力を発見出来る舞台芸術を目指している。

1 萬来

あおもりけん ばやし つか おけ
青森県のねぶたの囃子などで使われている「かつぎ桶
だいに にほんじゅう ひろ う じゅう うご まわ
太鼓」。日本中に広まった打ちながら自由に動き回
れるこのスタイルでオリジナル曲を創りました。

とみれい かつぎあそび/作曲
(富田和明/作曲)

5 X

よう はち き いた しよう じぶん
ガーデニング用の鉢と木の板を使用して自分たちで
つく かつぎ えんそう けいめいよう たの きよく
創った楽器で演奏します。軽妙なタッチの楽しい曲
となりました。(高田淳/作曲)

たかたし かつぎあそび/作曲
(高田淳/作曲)

2 焔迅

さば かにん
バチの捌きがエンジンのピストンのように加速して
いきます。「セツト太鼓」演奏と呼ばれる、音の組み合
わせとスピード感ある現代的な演奏が持ち味です。

よこやま かつぎあそび/作曲
(横山亮介/作曲)

6 日本の伝統的な祭りの 太鼓打法の紹介コーナー

とぞんばやし げざんばやし(あおもりけんいわきさん) ちちぶやたい
登山囃子と下山囃子(青森県岩木山)/ 秩父屋台
ばやし(さいたまげん) かみつぎ きや たいに(とうきょうとみやげいま)
囃子(埼玉県)/ 神着の木遣り太鼓(東京都三宅島)
の解説を交えて演奏します。

しつさい たいにこ たいげん(はつびよう)
そして実際に太鼓を体験(発表)してみましよう。

9 篠笛独奏～華疾風

せんざい じょうかん ひょうげん にほん でんとうがつき のぶえ たんどうえんそう つづ たんにぎう くみだいに
繊細な情感を表現する日本の伝統楽器「篠笛」の単独演奏に続き、多人数による組太鼓アンサンブルとうね
りを楽しんでもらう「華疾風」という曲を演奏します。演奏しながら太鼓の組み合わせを変化させ、たたみかけ
るように音を重ねて行きます。大編成で迫力のある、「一気呵成」の音をお楽しみ下さい。

しのぶえんそう「むらやまじろう、はなはやて・かとうたけや/作曲」
(篠笛独奏・村山二朗、華疾風・加藤拓哉/作曲)

「太鼓について」

にほん たいこ こてんげいのう ほんそうがつき えんそう き たいにこ えんそう
日本の太鼓は、古典芸能などの伴奏楽器として演奏されて来ましたが、太鼓だけで演奏される「組
太鼓」はまだ誕生して約 50 年という新しい演奏スタイルです。

なぜ私たちは太鼓に惹かれるのでしょうか。それは太鼓の音がどこか懐かしい気持ちを起こさせ
るからかも知れません。また、わくわくとする感情も湧き上がってきます。音が心の奥深いところに
響いているような感じがします。

えんそう さまざま く あ う よこう ぶ う せう かんきやく せ む
演奏スタイルも様々な組み合わせが生まれています。横打ちや伏せ打ち、座奏・観客に背を向け
る背面打ち、低い姿勢のスタイルや太鼓を足で挟んで力強く打つ、座った姿勢など。それぞれ
リズムやバチ捌きに密接に結びついていて、機能的で美しい姿です。

にほん たやう えんそう たの くだ
日本の多様なリズムやその演奏スタイルを比較しながら、私たちの演奏をお楽しみ下さい。

3 輪

はちじょう たいにこ ゆうめい だい なかどうだいにりよう
八丈島の太鼓などで有名な、1 台の長胴太鼓を両
めん たいにこ えんそう よ おと く あ
面から打つスタイルの曲です。2 名の打者の持ち味
を生かした掛け合いが見所です。(露木一博/作曲)

つゆま かつぎあそび/作曲
(露木一博/作曲)

7 碧空

だがつき と い きよく
アジアの打楽器を取り入れた曲です。タイのゴング
と中国の金属楽器「トーラ」と篠笛と太鼓を組み合
わせて、叙情あふれる曲に仕上げました。

むらやま かつぎあそび/作曲
(村山二朗/作曲)

8 太太鼓

ちようけい おおだいにこ おもてう うらう ぶたり えん
直径 1m 近い太太鼓を表打ち、裏打ちの二人で演
奏します。深く響く重低音を身体全体で感じて下さ
い。(加藤拓哉/作曲)

かとうたけや/作曲
(加藤拓哉/作曲)

「太鼓の種類」

なかにどうだいにこ
長胴太鼓

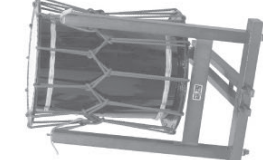


みやだいにこ い い きやく
宮太鼓ともいいます。櫓などの
木材を斜り抜き面皮を張
り、鉦を打って仕上げます。
太鼓の中で最も力強い音を響
かせます。



つけしめだいにこ
附締太鼓
ちようけい たいにこ
直径 30cm くらいの太鼓で、
みやだいにこ けやき ちくさい
宮太鼓と同様に櫓などの木材
を斜り抜いた胴に、鉄の輪で
張った皮を太いロープやボル
トで強く締め上げたものです。
とても甲高い音が出ます。

おけどうだいにこ
桶胴太鼓



ふうりくなどのように、杉やヒノ
キなどの板を張り合わせた寄
木で胴を作り、鉄の輪で張った
皮を細いロープで両側から締
めていきます。軽いので肩で担げ、
音の高低が調整できます。



かね ちやっぱ
鉦・チャッパ

たいにこ まつ はや
太鼓ではありませんが、祭の囃
子などで太鼓と一緒に使われる
金属製の打楽器です。
太鼓に負けない高い音が出る
で、リズムのスピードをリードし
ます。